

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 25 年 3 月 14 日 (2013.3.14)

【公開番号】特開 2012-200002 (P2012-200002A)  
 【公開日】平成 24 年 10 月 18 日 (2012.10.18)  
 【年通号数】公開・登録公報 2012-042  
 【出願番号】特願 2012-137781 (P2012-137781)  
 【国際特許分類】

H 0 4 M 3/00 (2006.01)

H 0 4 W 88/16 (2009.01)

H 0 4 W 8/08 (2009.01)

H 0 4 W 84/12 (2009.01)

【 F I 】

H 0 4 M 3/00 B

H 0 4 Q 7/00 6 6 4

H 0 4 Q 7/00 1 4 4

H 0 4 Q 7/00 6 3 0

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 1 月 24 日 (2013.1.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ネットワークエンティティによって実践される、着信コールをルーティングするための方法であって、

ホーム加入者サーバ (HSS) からメッセージを受信することであって、前記メッセージは、ユーザ機器 (UE) がネットワークに結合されていることを示す、ことと、

前記メッセージを受信すると、タイマーを始動することであって、前記タイマーは、所定の有効期間を有し、前記タイマーがその所定の有効期間に達する前に第三者登録メッセージが受信された場合に、前記 UE が所与の IMS サービスをサポートしていることを前記ネットワークエンティティが決定する、ことと、

前記着信コールを受信すると、データベースを調べることにより、終端ネットワークを決定することであって、前記 UE が前記所与の IMS サービスをサポートしていることを前記ネットワークエンティティが決定した場合に、前記終端ネットワークが前記所与の IMS サービスをサポートする、ことと

を含む、方法。

【請求項 2】

前記決定に基づいてドメインに対する前記着信コールを終端することをさらに含み、前記決定は、IMS ネットワークに関連付けられたネットワークノードにおいてもたらされる、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記データベースは、無線アクセスネットワークデータベースである、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記データベースは、モバイル通信用グローバルシステム (GSM) ホーム加入者サー

ビス（HSS）に配置されている、請求項１に記載の方法。

【請求項５】

前記データベースは、前記ネットワークエンティティに配置されている、請求項１に記載の方法。

【請求項６】

データベースエントリは、UEの結合状態およびUEのPDP活性状態のうちの少なくとも１つを示し、前記データベースエントリは、プレゼンスユーザエージェントの動作に基づいて作成される、請求項１に記載の方法。

【請求項７】

前記所与のIMSサービスは、音声コール連続性（VCC）である、請求項１に記載の方法。

【請求項８】

前記ネットワークエントリは、ネットワークドメイン選択（NDS）機能またはコール連続性制御機能（CCCF）のうちの少なくとも１つである、請求項１に記載の方法。

【請求項９】

前記UEデバイスが登録されている現在のネットワークが前記所与のIMSサービスをサポートしていない場合に、前記所与のIMSサービスをサポートする別のネットワークに切り換えるように、前記UEデバイスに通知することをさらに含む、請求項１に記載の方法。

【請求項１０】

前記UEデバイスが配置される場所を決定することをさらに含む、請求項１に記載の方法。

【請求項１１】

インターネットプロトコル（IP）マルチメディアサブシステム（IMS）ネットワークにおけるネットワークノードであって、

データベースと通信するためのインターフェースと、

ホーム加入者サーバ（HSS）からメッセージを受信するように構成された構成要素であって、前記メッセージは、ユーザ機器（UE）がネットワークに結合されていることを示す、構成要素と、

前記メッセージを受信すると、タイマーを始動するように構成された構成要素であって、前記タイマーは、所定の有効期間を有し、前記タイマーがその所定の有効期間に達する前に第三者登録メッセージが受信された場合に、前記UEが所与のIMSサービスをサポートしていることをネットワークエンティティが決定する、構成要素と、

前記着信コールを受信すると、データベースを調べることにより、終端ネットワークを決定するように構成された構成要素であって、前記UEが前記所与のIMSサービスをサポートしていることを前記ネットワークエンティティが決定した場合に、前記終端ネットワークが前記所与のIMSサービスをサポートする、構成要素と

を含む、ネットワークノード。

【請求項１２】

前記決定に基づいてドメインに対する前記着信コールを終端するように構成された構成要素をさらに含み、前記決定は、IMSネットワークに関連付けられたネットワークノードにおいてもたらされる、請求項１１に記載のネットワークノード。

【請求項１３】

前記データベースは、無線アクセスネットワークデータベースである、請求項１１に記載のネットワークノード。

【請求項１４】

前記データベースは、モバイル通信用グローバルシステム（GSM）ホーム加入者サービス（HSS）に配置されている、請求項１１に記載のネットワークノード。

【請求項１５】

前記データベースは、前記ネットワークエンティティに配置されている、請求項１１に

記載のネットワークノード。

【請求項 16】

データベースエントリは、UE の結合状態および UE の PDP 活性状態のうちの少なくとも 1 つを示し、前記データベースエントリは、プレゼンスユーザエージェントの動作に基づいて作成される、請求項 11 に記載のネットワークノード。

【請求項 17】

前記所与の IMS サービスは、音声コール連続性 (VCC) である、請求項 11 に記載のネットワークノード。

【請求項 18】

前記ネットワークエントリは、ネットワークドメイン選択 (NDS) 機能またはコール連続性制御機能 (CCCF) のうちの少なくとも 1 つである、請求項 11 に記載のネットワークノード。

【請求項 19】

前記 UE デバイスが登録されている現在のネットワークが前記所与の IMS サービスをサポートしていない場合に、前記 IMS サービスをサポートする別のネットワークに切り換えるように、前記 UE デバイスに通知するように構成された構成要素をさらに含む、請求項 11 に記載のネットワークノード。

【請求項 20】

前記ネットワークが前記所与の IMS サービスをサポートしていることが見出された場合に、前記 UE デバイスに、前記所与の IMS サービスが実行されない可能性があることを通知するように構成された構成要素をさらに含む、請求項 11 に記載のネットワークノード。